

2026年3月

フェアコンサルティンググループは、世界 21 カ国/地域・37 のグローバル拠点を、提携ではなくフェアコンサルティングの直営拠点として展開しています。そのうち、欧州各国の情報を本ニュースレターにてお届けします。現地の情報収集目的などにご活用ください。

今月の掲載国は、以下のとおりです。

[EU 全般](#)、[ドイツ](#)、[イギリス](#)、[オランダ](#)、[スペイン](#)

EU 全般

中東からの EU 帰還便、欧州委員会が調整

欧州委員会は、中東情勢の緊迫化を受け、現地で足止めされた EU 市民の安全な帰還を支援するため「EU 市民保護メカニズム（UCPM）」を稼働させています。

中東地域の空域・空港の閉鎖により、多数の EU 市民が出国できない状況となっています。3月4日時点で、EU は加盟国が運航する複数の帰還便を支援しており、今後数日以内にも追加便の実施が見込まれています。

EU は、他の加盟国市民等を乗せた便に対し、輸送費の最大 75%を EU 予算から負担します。また、rescEU 輸送能力を動員した場合、輸送費を最大 100%まで負担できる仕組みも整えられています。

(出処) https://ec.europa.eu/commission/presscorner/detail/en/ip_26_544

域外 EC 品の過半数が基準違反、関税改革へ

欧州委員会は、EU 域外からオンラインで購入された商品の多くが、EU の安全・ラベリング要件に適合していないとの調査結果を公表しました。主な不適合は、ラベル表示の欠如や禁止成分の含有などです。

EU は 2026 年 7 月から、現在の 150 ユーロ以下の輸入免税制度を廃止し、一定の小口輸入品に対して簡素化された定額関税（例：1 品 3 ユーロ）を導入する予定です。また、一定の条件を満たす場合にはオンラインプラットフォームを実質的な輸入者として位置づけ、コンプライアンス責任を負わせることで、消費者保護と公平な競争環境の強化を図ります。

(出処) https://taxation-customs.ec.europa.eu/news/protein-powder-sunglasses-moisturiser-what-do-these-products-have-common-if-you-buy-them-online-they-2026-03-03_en

以上



ドイツ

独 2025 年原油輸入、中東依存は 6%台

2025 年のドイツの原油輸入において、中東諸国（イラク、UAE、サウジアラビア、イスラエル）が占める割合は 6.1%（460 万トン）でした。これは 2020 年の 4.4%からやや増加したものの、EU 全体の 13.0%と比べると依存度は依然として低水準です。

主な輸入元は、ノルウェー 16.6%（1,250 万トン）、米国 16.4%（1,240 万トン）、リビア 13.8%（1,040 万トン）などとなっています。ドイツの原油輸入量全体は減少傾向にあり、2025 年は 7,570 万トンと、2005 年と比べて約 3 分の 1 程度少ない水準となりました。中東の供給国の中ではイラク（4.2%）が最大の供給元です。

（出処） https://www.destatis.de/DE/Presse/Pressemitteilungen/2026/03/PD26_N016_51.html

独 25 年、重要企業の新規設立が 7.6%増

2025 年のドイツにおける経済的重要性の高い企業の新規設立数は、前年比 7.6%増の約 13 万 0100 件でした。一方、完全な廃業数は約 9 万 9900 件で、前年比 0.8%増にとどまっています。統計開始の 2003 年以降、新規設立数が廃業数を上回る傾向が続いています。

全規模の営業届出では、新規設立が 64 万 0500 件（前年比 7.7%増）、完全な廃業が 50 万 2200 件（前年比 0.2%減）でした。ここで「経済的重要性の高い企業」とは、法人、または商業登記がなされている、あるいは従業員を雇用している個人事業主などを指します。こうした企業の新規参入の増加は、ドイツ経済の底堅さをうかがわせる動きといえます。

（出処）

https://www.destatis.de/DE/Presse/Pressemitteilungen/2026/03/PD26_074_52311.html

以上



イギリス

30 年以上ぶりの鉄道運賃凍結を開始

英国政府は、生活費負担の軽減を目的に、30 年以上ぶりとなる規制対象の鉄道運賃の凍結を開始しました。これにより、2026/27 年度には旅客全体で最大約 6 億ポンドの支出が抑えられる見込みです。

対象には定期券、通勤時のピーク運賃、主要都市間のオフピーク運賃が含まれ、年間 10 億件以上の鉄道利用が恩恵を受けるとされています。あわせて、不正対策として 4 月 1 日から未使用切符の払戻規則を変更し、年間最大約 4,000 万ポンドの公的資金を保護する見込みです。これらの施策は、鉄道制度改革の一環として設立予定の新組織「グレート・ブリティッシュ・レイルウェイズ（GBR）」に向けた準備措置でもあります。

主な通勤ルート	年間節約見込額
Milton Keynes — London	£315
Woking — London	£173
Bradford — Leeds	£57

（出処）

<https://www.gov.uk/government/news/passengers-save-millions-as-rail-fare-freeze-starts>

 オランダ

延滞税率の集団異議への一斉裁定と影響

オランダ税務当局は 2026 年 2 月 25 日、延滞税 (belastingrente) の利率に関する集団異議申立て (massaal bezwaar) について、同年 1 月 16 日の最高裁判決を踏まえた一斉裁定 (collectieve uitspraak) を公表しました。

所得税およびその他の税目については、最高裁が一般的な延滞税率の適用を認めたため、当局は集団異議申立てを却下し、現行の利率を維持しました。この集団異議に対するさらなる不服申立ては認められていません。

一方、法人税については一部の期間で過度に高い延滞税率が適用されていたことが認められ、対象となる納税者には、裁定から 6 か月以内に調整後の金額に基づく減額通知が送付されます。法人税の賦課決定日ごとの取り扱いは以下の通りです。

法人税の賦課決定日	対応および留意事項
2026 年 1 月 17 日～2 月 7 日	当局が自動修正を行うため、異議申立ては不要。
2025 年 12 月 5 日～2026 年 1 月 16 日	期限内は異議申立て、期限後は減額申請を各自で行う必要あり。
2025 年 12 月 4 日以前	既に確定しており、利率の調整は不可。

(出処)

<https://www.belastingdienst.nl/wps/wcm/connect/bldcontentnl/berichten/nieuws/collectieve-uitspraak-massaal-bezwaar-belastingrentepercentage-inkomstenbelasting-en-andere-belastingen>

<https://www.belastingdienst.nl/wps/wcm/connect/bldcontentnl/berichten/nieuws/collectieve-uitspraak-massaal-bezwaar-belastingrentepercentage-vennootschapsbelasting>

 スペイン

EU・英、ジブラルタル関税同盟創設へ

2026 年 2 月 26 日に公表された EU と英国の合意により、ジブラルタルと EU の間で関税同盟を創設する枠組みが示されました。本合意は、物品移動における物理的な障壁の撤廃を目指す一方、市場保護のための管理や手続は一定程度維持されます。

関税同盟の下では、物品に対して原則として関税や数量制限は課されない一方、当面はジブラルタルが「第三地域」として位置づけられ、税関手続が必要となります。発効には、英国がジブラルタルで EU と同等のたばこ追跡システムを導入することなどが条件です。移行期間中は原則として陸路でのみ物品の出入りが認められますが、将来的に港湾・空港での管理体制が整備され、協力委員会の決定により「確定期間」へ移行した場合には、これらの税関手続が大幅に簡素化または撤廃される可能性があります。

(出処)

<https://sede.agenciatributaria.gob.es/Sede/aduanas/novedades/2026/marzo/3/aspectos->

aduaneiros-acuerdo-ue-reino-gibraltar.html

2025 年分所得税申告の参照番号取得開始

スペイン税務署は、2025 年度の所得税確定申告（Campaña de Renta 2025）に使用する新しい参照番号の発行サービスを開始しました。過去のキャンペーンで取得した参照番号は、2025 年度分の手続きには利用できないため、2025 年度および過去の申告管理のために新たな番号を取得する必要があります。

通常、この参照番号を取得する際には、2024 年度確定申告書の「項目 505（casilla 505）」の情報を入力します。参照番号は税務署の公式アプリまたはウェブサイトから取得できます。また、スペインの本人確認システム「Cl@ve」に登録している利用者は、この参照番号を取得しなくても、すべての所得税関連のオンライン手続きにアクセスできます。

（出処） <https://sede.agenciatributaria.gob.es/Sede/todas-noticias/2026/marzo/11/obtencion-numero-referencia-campana-renta-2025.html>

以上

【フェアコンサルティンググループ欧州拠点】

Fair Consulting Deutschland GmbH

デュッセルドルフ

Oststrasse 54, 40211 Dusseldorf, Germany

Tel: +49-211-740-73-160

ミュンヘン

Landsberger Strasse 302, c/o Regus 80687 Munich, Germany

Tel: +49-89-54199-7406

小林 拓也 ta.kobayashi@faircongrp.com

水野 翼 tsu.mizuno@faircongrp.com



YouTube で動画公開しています

https://youtu.be/eSI1XX_TnLQ

<https://youtu.be/DUCRZrPKIv8>

Fair Consulting Group UK Limited

25 City Road, London, EC1Y 1AA, United Kingdom

Tel: +44-20-7863-9770

青木 貴宣 ta.aoki@faircongrp.com



YouTube で動画公開しています

<https://youtu.be/s2AqkSfBCdA>

Fair Consulting Netherlands B.V.

Atrium Building 4th floor, Strawinskylaan 3051, 1077 ZX, Amsterdam, The Netherlands

Tel: +31-20-301-22-00

雲内 聡 sa.unnai@faircongrp.com



YouTube で動画公開しています

<https://youtu.be/rgsWcfEqvcg>

Fair Consulting Spain, Sociedad Limitada

Plaza Catalunya, 1, Centre Comercial El Triangle Pl.4, 08002 Barcelona, Spain

Tel: +34-666-115-607

永島 大 dai.nagashima@faircongrp.com



YouTube で動画公開しています

<https://youtu.be/ROSSiwmMVfE>

【本ニュースレターおよび、弊社サービス全般に関するお問い合わせ先】

株式会社フェアコンサルティング <https://www.faircongrp.com/>

〒104-0045 東京都中央区築地一丁目 12-22 コンビル 7 階

TEL : +81-3-3541-6863

Global RM 部 grm@faircongrp.com

YouTube チャンネルでも、情報発信しています。チャンネル登録もお願いいたします。

<https://www.youtube.com/c/FairConsultingGroup>



【2025 年度版】フェアコンサルティングのご紹介【日本発の会計事務所系
グローバルコンサル】

<https://youtu.be/Howt0CMVSxY>

「FCGニュースレター 欧州」の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCGニュースレター 欧州」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCGニュースレター 欧州」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。